

国際交流協会ニュース

— Ichihara International Association —

2022年7月26日 発行 市原市国際交流協会
〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1 市原市役所 人権・国際課内
TEL 0436-23-9826 FAX 0436-21-0332
e-mail: iia@city.ichihara.lg.jp
ホームページアドレス <https://iia-ichihara.org/>



BC州スポーツ殿堂メダルを受領 (2014年)
左から2番目が嶋さん

2014年に放映された映画「バンクーバーの朝日」をご覧になった方もおられると思いますが、戦前のカナダの日系人移民によって作られた野球チームが太平洋戦争によって解散させられたところで映画は終わっている。作品には詳しく描かれていないが戦前の朝日チームは1914～1941年の間継続し、10回も優勝するなど現地リーグで大変な好成績をあげている。また1934年創立の沢村栄治、スタルヒン、水原茂などを擁する東京（読売）ジャイアンツは1935/36年に2度に渡り北米遠征を行い朝日と3回対戦している。（結果はジャイアンツの3勝）

戦後名誉回復した朝日チームは、2003年カナダ野球殿堂、2005年にはバンクーバーが含まれるBritish Columbia州のスポーツ殿堂入りをすることになる。

講師の嶋さんは初代チームの一員として叔父がいたことを定年後の2012年に知り、BC州のスポーツ殿堂入り選手の遺族に渡されるメダルを2014年にバンクーバーで受け取るが、その折殿堂入り選手の内1/3が未渡しであることを知る。そこから嶋さんの活動は始まる。内外200名に及ぶ「朝日ネットワーク」と名付けた連絡網を構

築。2015年新たにバンクーバーで発足した野球チーム・新朝日チームとの連携を図る等の活動を通じ、未渡しメダリスト選手名の広報、選手家族の探索に勤め、多くの未渡遺族を発見、メダル授与に至った。現在は後5名にまでなったという。この間朝日選手家族の集いなども行なった。

こうした活動を通じて、戦後名誉回復した朝日チームの活動についてテレビ放送、映画（日本映画「バンクーバーの朝日」だけではなく）、書籍、高校英語教科書が取り上げることとなった。また未渡しメダル関連では数々の新聞報道がそのことを取り上げている。2019年にはカナダ郵便が記念切手を発行するという広がりも見せた。

現在世界中で移民問題が人類の課題となっている。現在の日本は移民の受入れに前向きではないが、嶋さんの講演を通じて戦前は世界中の国々にお世話になったことを改めて気づかされる。そして何らかの事情で定着できなかった移民は、また多くの困難を抱え込むことになる。嶋さんの活動はそれでもそうした数奇な運命を世界中に存在する仲間と連携することで前進することを教えてくれる。

今回の講演会はコロナの脅威がやや弱

講演会 2022.6.4

講師 嶋 洋文 氏

「伝説のカナダ日系人野球チーム
“バンクーバー朝日”と私」

まってきたこともあり、当初人数を絞って会場では対面での開催を目指したが、講師の嶋さんからの要望で国内外のサポーターでリモートで参加したいという方がおられZOOMを導入したハイブリッド形式で行われた。結果的に対面参加者は定員の40名を超える人数となりリモート参加は10名程度であった。同時に時差の関係でリアルタイムでは参加できないがビデオ視聴をしたいという方が何と200名おられるという大規模な広がりを持つ講演会となった。今回事務市内のリモート参加は認めなかったが、市内でも交通事情で会場には来れないという方もおられ、こうした対面とリモートのハイブリッド形式は今後増えてくるのではないか。



2015年8月バンクーバーのNat Baily 球場にて殿堂メダル授与式 新朝日とともに

2022年度 年間活動予定表

*今年度はコロナ禍により下記予定は変更になることがあります。

	4, 5月	6月	7月	8月	9月
全体事業	5/24 (火) 総会	4 (土) 講演会 「バンクーバー朝日 と私」		6 (土) 在住外国人児童・生徒のためのサマースクール 青少年会館	17, 24 (土) 日本語ブラッシュアップ講座
総務部会 部会長 伊東 ☎ 090-6129-4900	IIA ニュース、・ホームページ編集、 国際交流センター管理業務：原則として毎週火曜日国際交流センターにて定例会議		26 (火) IIA ニュース第 81 号発行		
行事予定発行：2, 3か月毎に必要なに応じて実施、 4Qに実施される国際理解セミナーの検討：適宜検討会議を実施					
ふれあいサロン部会 部会長 田中(幹) ☎ 24-7502	(通年) ◆未来'sサロン(旧光風台サロン) 第3 (水) 午前クラスオンジャパン (COJ) の日本語教室に合流し、コーヒ ◆アミーゴの会 (在住外国人児童生徒のための学習教室) 毎週(土) 午前 五井公民館 田中 ☎ 24-7502				
交流部会 部会長 彦坂 ☎ 090-2741-4388			24 (日) レッツゴー異文化体験 水かけ祭り		もっと知りたい?よその国
姉妹都市部会 部会長 須貝 ☎ 080-1178-5922				モバイル国際交流協会とのインターネット交流	
日本語教室部会 部会長 小久保 ☎ 74-8056, 080-2556-7317	(通年) ◆五井教室 毎週(木) 10:00~12:00 五井会館 高梨 ☎ 24-3032 井上 ☎ 090-1110-8578 ◆ラベンダー教室 毎週(金) 10:00~12:00 youホール(4~6月) 小久保 ☎ 080-2556-7317 ◆姉崎教室 毎週(月) 09:30~11:30 姉崎公民館 小久保 ☎ 080-2556-7317 ◆南総教室 毎週(日) 13:00~15:00 南総公民館 中田 ☎ 090-2560-9967 ◆白金子ども日本語教室(小学生対象) 毎週(金) 15:00~16:30(小学生) 白金小学校 行方 ☎ 090-2653-9309				
	学年はじめ休み	第1回日本語教室部会 会議 6/22(水) 14:00 ~16:00 五井公民館研修室1	(夏休み) 7/19(火)~8/28(日) 白金子ども日本語教室 *上記以外は夏休みなし		

団 体 会 員

(公財)市原市スポーツ協会
理事長 下原

☎ 42-7712 (斎藤)

市原ライオンズクラブ
会長 渡邊

☎ 98-5611 (山口)

賛 助 会 員

- ・市原市小学校長会 ・市原市中学校長会 ・市原市立五井中学校 PTA ・市原市立八幡中学校 PTA
- ・市原市立若葉中学校 PTA ・市原市立京葉小学校 PTA ・市原市立五井小学校 PTA ・市原市立五所小学校 PTA
- ・市原市立白金小学校 PTA ・市原市立若葉小学校 PTA

詳細は担当にお問い合わせください。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 (土) 日本語ブラッシュアップ講座	20 (水) IIA 創立 30 周年記念式典 国際交流フェスティバル				
	15 (火) IIA ニュース第 82 号(30周年記念号) 発行		「やさしい国際理解セミナー」		22 (水) IIA ニュース第 83 号発行

行う (HP 編集会議は必要に応じて適宜開催する)

タイム 間崎 ☎ 0438-63-1103

◆「広報いちほら」ポルトガル語翻訳 (翻訳支援・日系ブラジル人の相談受付支援実施) 平出 ☎ 74-3859

24 (日) 国際交流ひろば ハロウィンを楽しもう				食を通して文化を知る	
		ネイティブスピーカーによる講演会 市民会館			

- ◆八幡教室 ・午前教室 毎週 (日) 10:00 ~ 12:00 青少年会館 杉山 ☎ 36-6825
 午後教室 毎週 (日) 13:00 ~ 15:00 青少年会館 杉山 ☎ 36-6825
 夜教室 毎週 (水) 18:30 ~ 20:30 青少年会館 桜井 ☎ 090-3812-4424
 ◆辰巳台教室 毎週 (土) 18:30 ~ 20:30 辰巳台公民館 松永 ☎ 090-8477-7747

第2回日本語教室部会 会議 10/26 (水) 14:00 ~ 16:00 五井公民館研修室1	6 (土) 日本語教室部会バス研修	12/12 (月) 姉崎教室 生け花教室 12/15 (木) 五井教室 年末パーティ 12/28 (水) 八幡水曜夜教室 ティーパーティ 冬休み 12/23 (金) ~ 1/4 (水) 白金子ども教室 12/22 ~ 12/29 五井教室	第3回日本語教室部会 会議 2/15 (水) 14:00 ~ 16:00 五井公民館研修室1	(春休み) 3/24 (金) ~ 白金子ども 教室 3/23 (木) ~ 五井教室
---	----------------------	--	--	--

団 体 会 員		
市原ロータリークラブ ☎ 23-1211 (五井グランドホテル)	市原中央ロータリークラブ ☎ 23-1211 (五井グランドホテル)	(株) VONDS 市原 ☎ 75 (2015)

賛 助 会 員		
---------	--	--

(医社) 大倉会 ・(医社) 優秀会蔵内医院 ・(医) 鎗田病院 ・市原商工会議所 ・住友化学 (株) 千葉工場
 丸善石油化学 (株) 千葉工場 ・(株) 開運 ・ツルヤマテクノス (株) ・蔭山義人 (珈琲カーメル) ・JA 市原 ・小湊鐵道 (株)
 アツマホールディングス (株) ・(有) 片岡畜産 ・(株) 昇和建设 ・宮地エンジニアリング (株) 千葉工場

てんしんらんまんえんぴつ 天真爛漫鉛筆

にほんごきょうしつぶかい こくほひさお
日本語教室部会・小久保久夫



この鉛筆は、18センチ5ミリのHBの鉛筆で消しゴムが付いている。上部3センチほど削ってあって「天真爛漫」と書かれている。この鉛筆がやってきたのは2015年2月19日のことで、高校入学試験の発表の日であった。

日本語教室には、成人の学習者とともに小中学生が勉強に来ることがある。日本語がわからない為に、クラスの中に居場所が見つけれなかったり授業についていけなかったり、高校入試に不安を抱えていたり、様々な問題を抱えてやってくる。

その中にRという日本に来たばかりの女生徒がいた。Rは日本の中学に入らずに高校入試に挑戦することになって、「外国人特別選抜」を使って作文と面接の試験を受けることになり10月ごろから、準備を進めた。

面接は、よく質問される22項目について、私が英訳して示し、Rが英語で答えたものを日本語に訳し、それを繰り返して練習した。

作文の方がもっと大変で、過去に多く出た課題に対し、Rが英語で草稿を書く、それを私が日本語に訳して返して、Rが練習する。誤字脱字をチェックして暗記できるまで続けた。

12課題程練習しているうちに2月になり、無事試験は終了した。

結果発表の当日、Rが友達と一緒に学校へ結果を見に行くことになっていて、その報告を待っていたのであった。丁度講習会の昼休みの時間によくRから電話があった。

「先生、落ちてしまいました。」Rの声は元気がなかった。「嘘だろう、良く見たのか、別のところを見たのではないのか？」私は、狼狽えた。試験だから、落ちることだってあるのは覚悟していても、精いっぱい2人で頑張ってきたつもりであった。「ともかく戻ってこい、明日相談しよう。」

後期選抜では、外国人特別選抜は適要されず、日本人と同じ条件である。ふと、道端の草むらに黄色いものが目についた。鉛

筆であった。2面が削ってあって「天真爛漫」と書いてあった。夕方、学校のリストや志願倍率を見ながら考えているとき、Rから連絡があった。「先生、本当は合格していました。」「本当か？落ちたのでなかったのか？」「私、びっくりテレビというのが好きで、先生をびっくりさせようと思ったの。」

私は、合格したということが嬉しかった。「本当には合格したのだな。分かった。」ということで電話を切った。

HBの鉛筆はあまり使わない為、そのまま文房具箱に残っている。悲しい時は下向いて歩くので、拾いものをするのだろうか。「天真爛漫」と書いた人はどんな人だったのだろうか。

「キャビンアテンダントになるのが私の夢です。」Rの作文にはよく出てきた。その夢は叶えられたことだろうと思う。

7年経った今でも、「天真爛漫鉛筆」を手にするたびにRとあの日のことが思い出される。

ウクライナ人道支援のための弁当販売

2022・3・2プラトーン

いつも、協会の活動にご協力いただいているタイ料理のプラトーン（石山 ナディーヌさん）さんが、ウクライナ人道支援の為、3月21日お店の前でカオマンガイとガバオライスを通常より安く500円で販売、会員の中にもご協力いただいた方がいると思います。

石山さんは、テレビでニュースを見ている、いてもたってもいられず何か

できないかと思っていたところ花を売って寄付を集めている人を見て行動を開始したそうです。売上金はすべてウクライナ大使館に届けたことをご連絡頂きました。今、コロナ禍ではありますが日本は平和です。ウクライナの人々もそしてロシアの人々も苦難の時です、せめて私たちは市原に住んでいる外国から来た人たちに偏見を持つことなく接していきたいと思ひます。

